

第4次寝屋川市地域福祉計画【概要版】

1 計画策定の趣旨

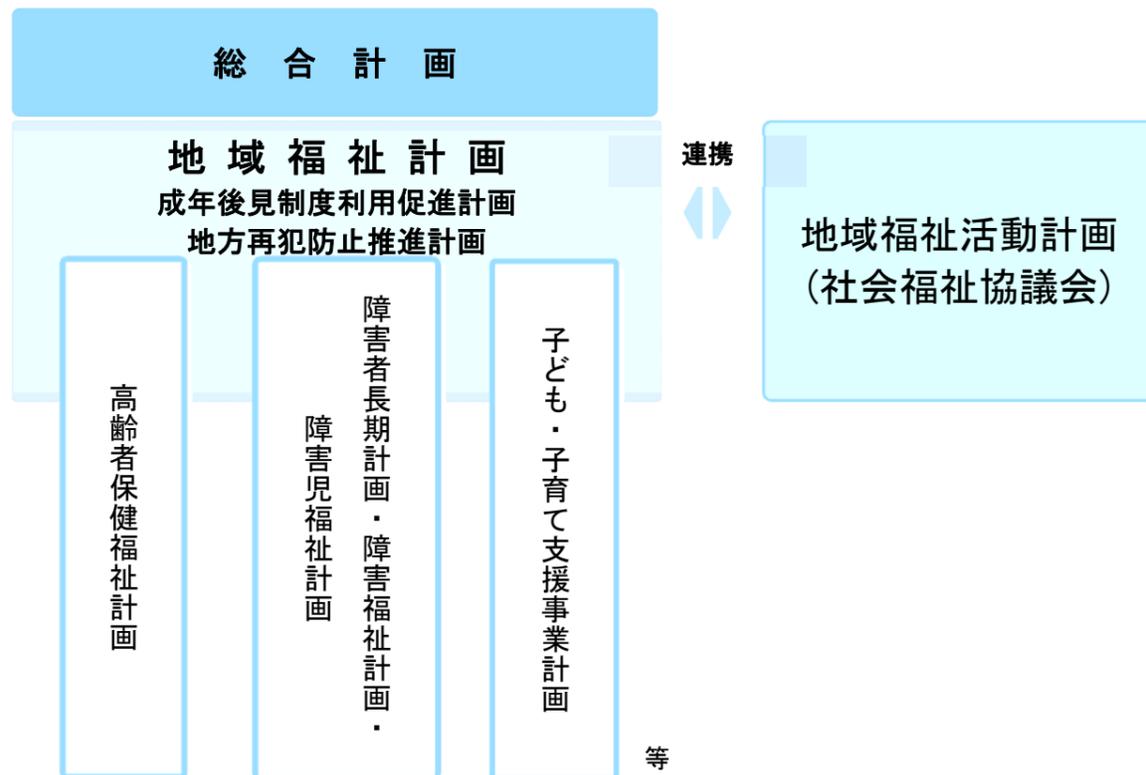
国において、さまざまな分野の課題が絡み合って複雑化・複合化している現状を踏まえ、制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』つながることで、住民一人一人の暮らしと生きがい、地域をともに創っていく地域共生社会の実現を進めています。

この度、第3次計画の期間が満了することから、これまでの取組の進捗や、国・府などの動向を踏まえ、今後ますます複雑化・複合化していく福祉課題に適切に対応するため、「第4次寝屋川市地域福祉計画」を策定することとしました。

2 計画の位置付けについて

地域福祉計画は、総合計画における地域福祉の分野に関連する計画であり、市の地域福祉を推進するための理念と実現のための仕組みを示すものです。

なお、本計画は社会福祉法第107条に基づく計画と位置付けます。また、「成年後見の利用の促進に関する法律」に基づき策定する「成年後見制度の利用の促進に関する施策についての基本的な計画」及び「再犯の防止等の推進に関する法律」に基づき策定する「地方再犯防止推進計画」は、本計画に包含されます。



3 計画期間

計画期間は、令和3年度から令和7年度までの5年間とします。

4 計画の基本理念

本市では、子どもからシルバー世代まで、あらゆる年代の市民の地域福祉の意識醸成を図り、地域の人々が、助け合いの心でつながり、市民自らが地域共生社会の実現を推進していくことができるよう、この計画の基本理念を『地域共生社会の実現に向けた仕組みの充実』とします。

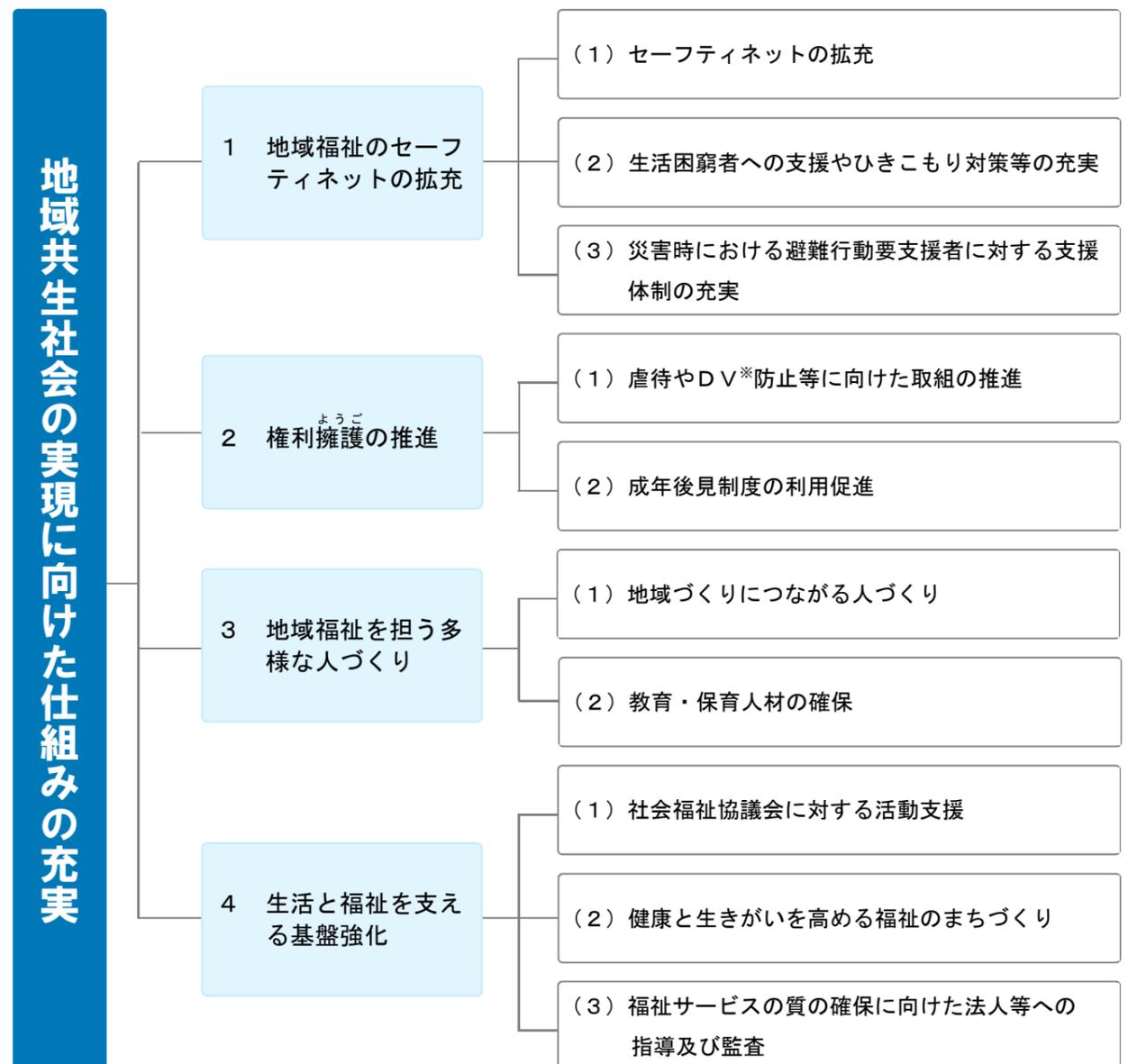
[基本理念]
地域共生社会の実現に向けた 仕組みの充実

5 計画の体系

[基本理念]

[施策の方向性]

[重点取組]



6 取組の方向

施策の方向性1 地域福祉のセーフティネットの拡充

(1) セーフティネットの拡充

困りごとを包括的に受け止める体制の構築を行い、制度の狭間にある人や支援につながりにくい生活課題を抱えた人の早期発見のための相談体制の充実と支援を行う仕組みづくりを進めます。

【主な取組】

- 包括的かつ重層的な相談体制の充実
- 関係機関等の連携協働促進

(2) 生活困窮者への支援やひきこもり対策等の充実

生活に困窮する人などが、必要なサービスを受けることができ、住み慣れた地域でその人らしく生活ができるよう切れ目のない支援体制の充実に取り組みます。

【主な取組】

- 生活困窮者への支援
- ひきこもり支援の充実
- 子どもの貧困対策
- 就労支援

(3) 災害時における避難行動要支援者に対する支援体制の充実

南海トラフ地震等の発生が懸念されており、甚大な被害が予想されることから、災害時にも強い支え合いのまちづくりのため、平常時から地域の様々な団体等が連携・協働できる仕組みづくりや体制づくりに取り組みます。

【主な取組】

- 避難行動支援体制の充実
- 災害時の連携強化

施策の方向性2 ^{ようご}権利擁護の推進

(1) 虐待やDV防止等に向けた取組の推進

虐待、いじめ、DV等の問題を解決するため、市民などを対象に、虐待やDVへの一層の理解を促進するとともに、シルバー世代、障害者、子ども、子育て世帯等の公的な相談窓口について、周知するとともに、機能の充実を図ります。

【主な取組】

- 虐待、DVの理解促進
- 相談機能の充実・連携
- 子どものいじめ防止対応の推進

(2) 成年後見制度の利用促進

成年後見制度や日常生活自立支援事業の周知及び利用を促進します。成年後見制度等に関する研修会の開催を通じて、成年後見制度等の権利擁護事業について普及啓発に努め、必要な方の相談・利用の促進を図ります。

【主な取組】

- 成年後見制度の利用促進〔寝屋川市成年後見制度利用促進計画〕

施策の方向性3 地域福祉を担う多様な人づくり

(1) 地域づくりにつながる人づくり

地域福祉活動のさらなる広がりや新たな活動メニューについて、一緒に検討を行うなど、市民の自発性にに基づき、その意欲・能力や状況に応じて主体的な関わりを促進する取組を進めます。

初めての人も気軽に地域福祉活動に取り組めるようなボランティア情報の発信や、活動機会の提供など、参加のきっかけづくりを進めます。

【主な取組】

- 人材発掘、機会創出
- 更生保護団体への支援〔寝屋川市再犯防止推進計画〕

(2) 教育・保育人材の確保

保育士などの専門性を高める人材育成等について取組を進めて行くとともに、教育・保育を提供する事業者が安定的に人材を確保できる取組や、事業者が質の高い教育・保育を提供できるよう、職員研修の充実などに取り組みます。

【主な取組】

- 教育・保育人材の就業促進、定着支援

施策の方向性4 生活と福祉を支える基盤強化

(1) 社会福祉協議会に対する活動支援

社会福祉協議会や福祉関係機関等と協議・連携し、地域の課題を地域で解決する取組や共助の在り方を検討します。

より実効性のある施策や事業とするため、地域福祉の推進を支援するための施策や事業の企画・立案・実施にあたり社会福祉協議会と連携を図るとともに、情報提供についても連携して双方で市民に提供できるよう取り組みます。

【主な取組】

- 社会福祉協議会への活動支援

(2) 健康と生きがいを高める福祉のまちづくり

市民の健康や日々の暮らしを支える活動や情報を発信し、健康を意識し心が豊かになるような心身を良好に保つ取組を進めます。

【主な取組】

- 健康づくりの推進
- 生涯学習の推進
- 介護予防事業の充実
- 交通等による移動手段の確保

(3) 福祉サービスの質の確保に向けた法人等への指導及び監査

市内の社会福祉法人及び福祉サービス事業者への集団指導や実地指導などにおいて情報共有等を行い、市と事業者との連携を深め、介護サービスの安定提供、質の向上を図ります。

【主な取組】

- 社会福祉法人等への指導及び監査

《寝屋川市が目指す地域福祉のセーフティネット（イメージ）》

